

平成29年度 国民健康保険事業の実施状況

資料3

単位：円

事業名	当初予算額	決算額	H29 事業実施結果	改善方法・今後の具体的展開
趣旨普及事業	234,000	424,440	<p>国保被保険者に対して、国保制度改正の内容をわかりやすく伝えるために、説明用チラシを作成し、納税通知書に同封して送付した。 全市民向けには、広報紙にイラストを活用した特集記事を掲載し、周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレット作成（国保制度改正案内・保険税算定方法説明） 7,000部（納税通知書同封：5,917件、窓口配布で活用） 広報紙掲載 平成29年6月号（国保制度改正） 8月号（保険税算定方法） 	<p>広報の特集記事や国保被保険者への案内により国保制度等について周知し理解してもらう。 封筒に「必ずご開封ください」などと表記し、見てもらえるような工夫をする。</p> <p>【広報特集記事】 5月号 国保制度改正、税率改正 9月号 医療費適正化 【ダイレクトメール（国保全加入世帯向け）】 5月 税率改正の必要性・改正内容 【パンフレット送付（納税通知書送付時）】 7月 保険税算定方法など</p>
保健衛生普及事業	6,217,000	3,764,641	<p>国保被保険者として、健康寿命の延伸と医療費の適正化に向けて、保健事業を実施した。 健康教室への参加を通して、健康づくりへの関心を高め、生活習慣の改善につなげることができた。</p> <p>糖尿病教室 5回 29人参加 毎日コツコツ健康教室 11回（5～3月：定例開催）参加登録数：102人 ポールウォーキングリーダー養成講座 2回 19人参加</p>	<p>糖尿病重症化予防事業を集団（教室形式）ではなく個別指導で行う。健診結果から対象者（ヘモグロビンA1C 6.5以上で医療機関未受診）を選定し、個別に健康相談を行い、本人が自発的、継続的に取り組めるように保健師、栄養士、健康運動指導士による支援を行う。</p> <p>参加者の体力（意欲）に合わせたプログラム構成の教室を開催する。 ・毎日コツコツ健康づくり教室 ・しっかり運動教室</p>
特定健康診査事業	38,925,000	34,487,612	<p>国保被保険者（40歳から74歳まで）に対して、特定健康診査を実施。健診受診者のうち、生活習慣病等のリスクの高い人に対して、特定保健指導を実施。健診の受診効果を上げるため、健診結果説明会を実施。</p> <p>特定健康診査 対象者数：7,044人 受診者数：3,459人 受診率：49.1%（暫定値） 特定保健指導 対象者数：341人 利用者数：112人 メタボ該当者：477人（13.8%）、予備群：350人（10.1%）</p>	<p>特定健診の受診率の向上及び受診効果の向上のために以下の取組を進める。</p> <p>①年代別に合わせた受診勧奨を行う。</p> <p>②健診未受診・医療機関未受診者や不定期受診者の実態調査を行うことで、健診に行かない理由を把握し、タイプ別に受診勧奨メッセージを送る。</p>